

9月26日（金曜日）

第6日目

令和 7 年 9 月 26 日（金曜日）

議事日程第 5 号

令和 7 年 9 月 26 日（金曜日）

開 議 午後 1 時

第 1 委員長報告

- (1) 一般・特別会計決算特別委員会
- (2) 企業会計決算特別委員会
- (3) 厚生常任委員会
- (4) 総務財政常任委員会

第 2 報告事件の審議

質 疑

討 論

採 決

第 3 議案の上程（補正予算案）

説 明

質 疑

第 4 議案の付託

休 憩

（休憩中、総務財政・教育産業・建設水道常任委員会 開会）

再 開

第 5 委員長報告

- (1) 建設水道常任委員会
- (2) 教育産業常任委員会
- (3) 総務財政常任委員会

第 6 報告事件の審議

質 疑

討 論

採 決

第 7 議案乙の上程（条例案）

説 明

質 疑

討 論

採 決

第8 閉会中審査事件の付託

閉 会

本日の会議に付した事件

日程第1 委員長報告

日程第2 報告事件の審議

1. 認定第1号 令和6年度大館市一般会計歳入歳出決算の認定について
2. 認定第2号 令和6年度大館市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
3. 認定第3号 令和6年度大館市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
4. 認定第4号 令和6年度大館市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
5. 認定第5号 令和6年度大館市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について
6. 認定第6号 令和6年度大館市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について
7. 認定第7号 令和6年度大館市小規模水道等事業特別会計歳入歳出決算の認定について
8. 認定第8号 令和6年度大館市休日夜間急患センター特別会計歳入歳出決算の認定について
9. 認定第9号 令和6年度大館市公設総合地方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定について
10. 認定第10号 令和6年度大館市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
11. 認定第11号 令和6年度大館市温泉開発特別会計歳入歳出決算の認定について
12. 認定第12号 令和6年度大館市奨学資金特別会計歳入歳出決算の認定について
13. 認定第13号 令和6年度大館市都市計画事業特別会計歳入歳出決算の認定について
14. 認定第14号 令和6年度大館市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について
15. 認定第15号 令和6年度大館市財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
16. 認定第16号 令和6年度大館市水道事業会計決算の認定について
17. 認定第17号 令和6年度大館市工業用水道事業会計決算の認定について
18. 認定第18号 令和6年度大館市下水道事業会計決算の認定について
19. 認定第19号 令和6年度大館市病院事業会計決算の認定について
20. 議案第101号 令和6年度大館市水道事業未処分利益剰余金の処分について

21. 議案第102号 令和6年度大館市工業用水道事業未処分利益剰余金の処分について
- 日程第3 議案の上程
- ・ 議案第103号 令和7年度大館市一般会計補正予算（第6号）案
- 日程第4 議案の付託
- 日程第5 委員長報告
- 日程第6 報告事件の審議
- ・ 議案第103号 令和7年度大館市一般会計補正予算（第6号）案
- 日程第7 議案乙の上程
- ・ 議案乙第4号 大館市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例案
- 日程第8 閉会中審査事件の付託

出席議員（22名）

1番	吉田 勇一郎	2番	菅原 喜博	3番	田中 耕太郎
4番	花岡 有一	5番	藤原 明	7番	秋元 貞一
8番	佐々木 公司	9番	武田 晋	10番	今泉 まき子
11番	伊藤 深雪	12番	小畑 新一	13番	佐藤 和幸
14番	金谷 真弓	15番	明石 宏康	16番	柳 館 晃
18番	田村 儀光	19番	石垣 博隆	20番	伊藤 励
23番	岩本 裕司	24番	相馬 エミ子	25番	吉原 正
26番	佐藤 芳忠				

欠席議員（4名）

6番	伊藤 毅	17番	田村 秀雄	21番	工藤 賢一
22番	花田 強				

説明のため出席した者

市	長	石田健佑	副	市	長	北林武彦												
理	事	日景浩樹	総	務	部	長	伊藤良晋											
総	務	課	長	佐々木みゆき	財	政	課	長	石戸谷議親									
市	民	部	長	阿部精範	福	祉	部	長	川田博之									
産	業	部	長	大森泰彦	観	光	交	流	ス	ポ	ー	ツ	部	長	小八木	歩		
建	設	部	長	本多利明	会	計	管	理	者	佐藤	税							
病	院	事	業	管	理	者	吉原秀一	市	立	総	合	病	院	事	務	局	長	田畑素保
消	防	長	虻川茂樹	教	育	長	長岐公二											

教 育 次 長 若 松 健 寿
農 業 委 員 会 事 務 局 長 渡 辺 孝 義
監 査 委 員 蒔 苗 大 輔

選挙管理委員会事務局長 佐々木 信 成
監 査 委 員 笹 谷 能 正
監 査 委 員 事 務 局 長 松 山 真樹子

事務局職員出席者

事 務 局 長 乳 井 浩 吉
係 長 萬 田 文 英
主 査 古 川 涼

次 長 金 一 智
主 査 大 高 尚 吾
主 任 阿 部 孔 達

午後 1 時00分 開 議

○議長（藤原 明） 出席議員は定足数に達しております。

よって、これより本日の会議を開きます。

本日の議事は、日程第 5 号をもって進めます。

日程第 1 委員長報告

○議長（藤原 明） 日程第 1、委員長報告を行います。

付託事件について、各委員会の審査の経過と結果の報告を求めます。

最初に、一般・特別会計決算特別委員長の報告を求めます。

〔 8 番 佐々木公司議員 登壇 〕

○ 8 番（佐々木公司） 一般・特別会計決算特別委員会に付託されました事件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

9月12日に設置・選任されました本委員会は、本会議終了後、直ちに委員会を開き、正・副委員長の互選を行いましたところ、委員長には私が、副委員長には金谷真弓委員が選任されました。引き続き審査日程を協議した結果、9月17日から19日までの3日間で審査することに決定いたしました。

9月17日に令和6年度一般・特別会計決算認定議案15件について当局の説明を求め、さらに監査委員から審査報告を受けた後、大綱質疑、書類審査を行いました。翌18日は午前中に書類審査を、午後に一般会計款別審査及び各特別会計の会計別審査を行い、19日は、総括質疑の後、意見調整、確認・決定を行いました。

その結果、認定第1号から同第15号までの以上15件につきましては、いずれも認定すべきものと決定した次第であります。

以上、御報告申し上げます。よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（藤原 明） 次に、企業会計決算特別委員長の報告を求めます。

〔 7 番 秋元貞一議員 登壇 〕

○ 7 番（秋元貞一） 企業会計決算特別委員会に付託されました事件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

9月12日に設置・選任されました本委員会は、本会議終了後、直ちに委員会を開き、正・副委員長の互選を行いましたところ、委員長には私が、副委員長には菅原喜博委員が選任されました。引き続き審査日程を協議した結果、9月22日、24日の2日間で審査することに決定いたしました。

9月22日に令和6年度各企業会計の決算認定議案4件、及び単行案2件について当局の説明

を求め、さらに監査委員から審査報告を受けた後、大綱質疑、書類審査を行い、24日は会計別審査、議案審査、総括質疑の後、意見調整、確認・決定を行いました。

その結果、認定第16号から同第19号までの以上4件につきましては、いずれも認定すべきものと決定し、また、議案第101号及び同第102号につきましては、いずれも原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

以上、御報告申し上げます。よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（藤原 明） 次に、厚生常任委員長の報告を求めます。

〔3番 田中耕太郎議員 登壇〕

○3番（田中耕太郎） 本定例会において、厚生常任委員会に付託されました陳情1件、及び閉会中の継続審査を付託されておりました陳情1件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

これらの事件について、去る9月4日、9日の2日間にわたり審査した結果、本定例会において付託されました陳情第36号につきましては、閉会中の継続審査とすべきものと決定した次第であります。また、閉会中の継続審査を付託されておりました陳情第30号につきましては、再度閉会中の継続審査とすべきものと決定した次第であります。

以上、御報告申し上げます。

○議長（藤原 明） 次に、総務財政常任委員長の報告を求めます。

〔16番 柳館 晃議員 登壇〕

○16番（柳館 晃） 総務財政常任委員会に閉会中の継続審査を付託されておりました陳情3件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

この事件について、去る9月4日、9日の2日間にわたり審査した結果、陳情第23号、同第32号、及び同第35号につきましては、再度閉会中の継続審査とすべきものと決定した次第であります。

以上、御報告申し上げます。

○議長（藤原 明） 以上で、委員長報告を終わります。

日程第2 報告事件の審議

○議長（藤原 明） 日程第2、報告事件の審議を行います。

審議は、配付しております審議順序表第2号により、順次議題といたします。

○議長（藤原 明） 最初に、認定第1号から同第19号までの以上19件を一括議題といたしま

す。

これより質疑に入ります。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） なしと認め、討論を終結いたします。

これより、以上19件を一括して採決いたします。

本19件に対する委員長の報告は、いずれも認定であります。

本19件は、委員長の報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） 御異議なしと認めます。

よって、以上19件は委員長の報告のとおり認定されました。

○議長（藤原 明） 次に、議案第101号及び同第102号の以上2件を一括議題といたします。

これより質疑に入ります。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） なしと認め、討論を終結いたします。

これより、以上2件を一括して採決いたします。

本2件に対する委員長の報告は、いずれも原案可決であります。

本2件は、委員長の報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） 御異議なしと認めます。

よって、以上2件は委員長の報告のとおり可決されました。

○議長（藤原 明） 以上で、報告事件の審議を終わります。

日程第3 議案の上程

○議長（藤原 明） 日程第3、議案の上程を行います。

本日送付がありました議案第103号を上程いたします。

提出者の説明を求めます。

〔石田健佑市長 登壇〕

○市長（石田健佑） 本日提出いたしました議案について、主な内容を御説明申し上げます。

議案第103号は、令和7年度大館市一般会計補正予算（第6号）案であります。

今回の補正は、9月2日からの大雨により被害を受けた道路や河川、農地・農業用施設、林道及び公園施設の災害復旧にかかる事業費を追加しようとするものであります。補正額は歳入歳出とも1億3,409万4,000円の追加で、補正後の予算総額は403億945万2,000円となる見込みであります。また、第2条第2表に地方債の補正を御提案申し上げます。

以上であります。よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（藤原 明） これより、ただいまの上程議案に対する質疑に入ります。

御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） なしと認め、質疑を終結いたします。

日程第4 議案の付託

○議長（藤原 明） 日程第4、議案の付託を行います。

ただいま上程、説明がありました議案1件は、配付しております議案付託表第4号のとおり各常任委員会に付託いたします。

議 案 付 託 表（第4号）

番 号	件 名	付託委員会
議案 第103号	令和7年度大館市一般会計補正予算（第6号）案	（ 分 割 ）
	第1条第1表 歳入歳出予算補正のうち、 歳入 第2条第2表 地方債補正 （ 最 終 調 整 ）	総 財 委
	第1条第1表 歳入歳出予算補正のうち、 歳出 第11款 災害復旧費のうち、第1項	教 産 委
	第1条第1表 歳入歳出予算補正のうち、 歳出 第11款 災害復旧費のうち、第2項	建 水 委

○議長（藤原 明） この際、議事の都合により休憩いたします。

午後1時13分 休 憩

午後 1 時 29 分 再 開

○議長（藤原 明） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

日程第 5 委員長報告

○議長（藤原 明） 日程第 5、委員長報告を行います。

最初に、建設水道常任委員長の報告を求めます。

〔2 番 菅原喜博議員 登壇〕

○2 番（菅原喜博） 建設水道常任委員会に付託されました事件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

本日上程され、本委員会に付託されました事件は、予算案 1 件であります。

この事件について、先ほどの本会議休憩中に委員会を開き、審査した結果、次のとおり決定いたしましたので御報告申し上げます。

議案第 103 号のうち、本委員会に付託されました部分の内容は、大雨による災害復旧費の追加であり、原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

以上、御報告申し上げます。よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（藤原 明） 次に、教育産業常任委員長の報告を求めます。

〔8 番 佐々木公司議員 登壇〕

○8 番（佐々木公司） 教育産業常任委員会に付託されました事件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

本日上程され、本委員会に付託されました事件は、予算案 1 件であります。

この事件について、先ほどの本会議休憩中に委員会を開き、審査した結果、次のとおり決定いたしましたので御報告申し上げます。

議案第 103 号のうち、本委員会に付託されました部分の内容は、大雨による災害復旧費の追加であり、原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

以上、御報告申し上げます。よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（藤原 明） 次に、総務財政常任委員長の報告を求めます。

〔16 番 柳館 晃議員 登壇〕

○16 番（柳館 晃） 総務財政常任委員会に付託されました事件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

本日上程され、本委員会に付託されました事件は、予算案 1 件であります。

この事件について、先ほどの本会議休憩中に委員会を開き、審査した結果、次のとおり決定

いたしましたので、御報告申し上げます。

議案第103号のうち本委員会に付託されました部分の主な内容は、歳入の農地・農業用施設小災害支援事業費補助金の追加などであり、原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

以上、御報告申し上げます。よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（藤原 明） 以上で、委員長報告を終わります。

日程第6 報告事件の審議

○議長（藤原 明） 日程第6、報告事件の審議を行います。

○議長（藤原 明） 議案第103号を議題といたします。

これより質疑に入ります。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） なしと認め、討論を終結いたします。

これより、本件を採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、原案可決であります。

本件は、委員長の報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） 御異議なしと認めます。

よって、本件は委員長の報告のとおり可決されました。

○議長（藤原 明） 以上で、報告事件の審議を終わります。

日程第7 議案乙の上程

○議長（藤原 明） 日程第7、議案乙の上程を行います。

石垣博隆議員ほか3名から提出されました議案乙第4号を上程いたします。

提出者の説明を求めます。

〔19番 石垣博隆議員 登壇〕

○19番（石垣博隆） 大館市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例案について、提案理由を御説明申し上げます。

議員定数が現在の26人となったのは平成31年4月の大館市議会議員選挙からであり、その後も定数削減について随時検討を進めてまいりました。しかしその間、人口減少はますます進み、社会情勢は絶えず変化し、市民福祉の向上に資するためには議会改革を早急に進めることが必至の状況になりました。そのためには議員定数の削減が必要として議会改革協議会の議題の中心に据え、人口や面積、類似市の議員定数との比較など多面的な見地から、これまで何度も議論を積み重ねてきたところであります。各会派の意見は、途中4人減、2人減、現状維持の3つに分かれてましたが、我々市議会議員は市民の声を市政に反映させるという責務がある中で、この広い面積を持つ本市においても、その声を拾う手段、方法について、より一層精進することにより、減員は十分対応可能であると決断し、総合的に勘案した上で、意見の多数を占める4人減とすることとした次第であります。以上のことから、地方自治法第112条及び大館市議会会議規則第14条第1項の規定により、議員定数26人を22人に削減する大館市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例案を提出するものであります。議員各位におかれましても御理解の上、御賛同賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（藤原 明） お諮りいたします。ただいま上程、説明ありました議案乙第4号は所定の手続き省略し、直ちに議題といたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） 御異議なしと認めます。よって本件は直ちに議題とすることに決しました。

議案乙第4号大館市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例案についてを議題といたします。

これより質疑に入ります。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論の通告がありますので発言を許します。10番、今泉まき子議員。

〔10番 今泉まき子議員 登壇〕

○10番（今泉まき子） 日本共産党の今泉まき子です。議案乙第4号、大館市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例案に反対の討論をします。今まで、議員定数についての協議の場では、大館市と同程度の人口規模の他自治体の議員定数や面積なども踏まえて比較しながら、大館市議会の議員定数について検討、協議してきました。大館市は人口が同規模の他の自治体と比べても面積では断トツでトップクラスです。少子高齢化が進んでいますけれども、安心して子育てができ、高齢になっても住み続けられる町、住みよい町を次の世代にバトン

タッチし、人口減に歯止めをかけるまちづくりを進める必要があると思います。そのためには、議員が市民の多様な声を聞いて市政に届け、住民の不安の声に応えていくことが大事な議員の役割と考えます。よって、これ以上議員定数を減らすべきではないと考え、議案乙第4号に反対します。以上です。よろしくお願いします。

○議長（藤原 明） 以上で通告による討論は終了いたしました。

ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） なしと認め、討論を終結いたします。

これより、本件を起立により採決いたします。

本件は、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔起立者多数〕

○議長（藤原 明） 起立多数であります。

よって、本件は原案のとおり可決されました。

日程第8 閉会中審査事件の付託

○議長（藤原 明） 日程第8、閉会中審査事件の付託を議題といたします。

各常任委員長から、目下、各委員会で審査中の陳情5件について、閉会中の継続審査の申出があります。

お諮りいたします。

各常任委員長から申出のあった陳情5件は、配付しております閉会中審査事件付託表のとおり、それぞれ各委員会に閉会中の継続審査を付託したいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 明） 御異議なしと認めます。

よって、閉会中審査事件付託表のとおり、それぞれ各委員会に閉会中の継続審査を付託することに決しました。

閉 会 中 審 査 事 件 付 託 表

番 号	件 名	付託委員会
陳情 第23号	臓器移植に関わる不正取引、非人道性が疑われる国への渡航移植等を防止するための法整備等を求める意見書提出の陳情	総 財 委
〃 第30号	市民と共に「いじめ」「自殺」「児童虐待」「犯罪」等を減らす取り組みについての陳情	厚 生 委

陳情 第 32 号	「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」採択に関する陳情書	総 財 委
〃 第 35 号	再審法改正（刑事訴訟法の一部改正）の意見書の採択を求める陳情書	〃
〃 第 36 号	旧花岡川 P F A S 汚染の原因究明および対策をもとめる陳情書	厚 生 委

○議長（藤原 明） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

これにて、令和 7 年大館市議会 9 月定例会を閉会いたします。

午後 1 時 44 分 閉 会

令和 7 年 9 月 26 日

大 館 市 議 会 議 長

署 名 議 員 9 番

署 名 議 員 10 番

署 名 議 員 11 番